

平成 30 年 3 月 1 日

京都市立南大内小学校  
校長 岩井 勝

保護者様

## 平成 29 年度 学校評価のまとめ<後期>

学年末を迎え、子どもたちはそれぞれに新しい学年への期待に胸を膨らませていることと存じます。保護者の皆様には、平素より本校教育推進に多大なご支援・ご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、1月に実施しました学校評価アンケートの集計と分析を行いました。今回は、特に前期と比べて変化のあった項目について分析し、計画・実行・点検・改善（PDCA）のサイクルで学校教育の充実と向上を図りたいと考えています。

### 1 「確かな学力」の育成に向けて

授業を参観していただいたとき、前期と同様におよそ 90 パーセントの保護者のみなさんが、「学習内容がよくわかっている」「いきいきと学習している」とお答えいただいています。また、85~90 パーセントの子どもたちが「学習したことがよくわかっている」「学校の授業は楽しいです」と答えています。それは大変うれしいことではありますが、より確かな学力を育成していくために、「話す」ことに視点を当てて分析してみました。

	質問	回答	前期(%)	後期(%)
保護者	先生や友達によくわかるように話していた。	よくできている	22.2	18.4
		大体できている	66.7	57.3
		あまりできていない	10.3	23.3
		できていない	0.8	1.0
高学年	先生や友達によくわかるように話しています。	そう思う	37.3	27.0
		だいたいそう思う	53.3	54.1
		あまりそう思わない	6.7	17.6
		そう思わない	2.7	1.4
低学年	せんせいやともだちによくわかるようにはなしています	そうおもう	63.6	41.2
		だいたいそうおもう	19.7	44.1
		あまりそうおもわない	12.1	11.8
		そうおもわない	4.5	2.9
教職員 (子ども)	相手によくわかるように話している。	よくできている	20.0	14.3
		大体できている	60.0	57.1
		あまりできていない	20.0	28.6
		できていない	0	0

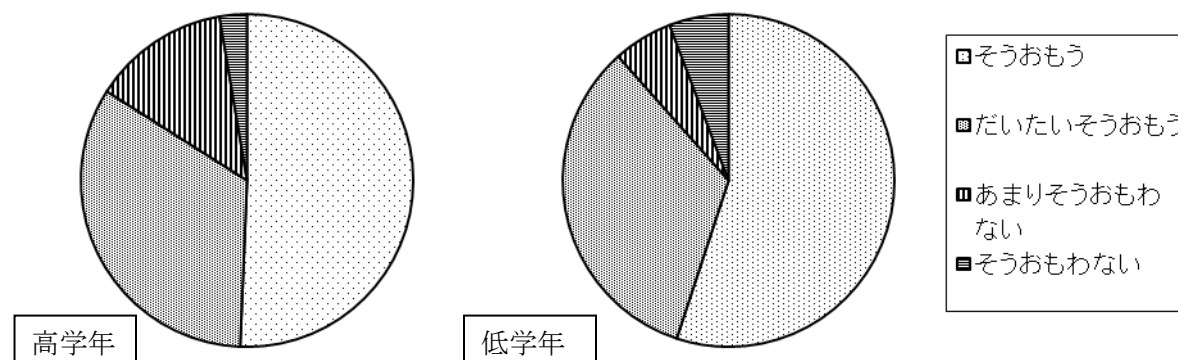
今、子どもたちに求められているのは、「主体的・対話的で深い学び」ができる学力です。子どもたちはさまざまな問題や課題に出会っていきます。それを、まず自分の考えを持ち、友達と話し合い、時には取材したり調べたりしながら解決していきます。そのような学習を積み重ねることによって、生活や仕事の中で様々な問題に出会っても、よりよく解決できるような力を育てていきたいと願うのです。その時に大切なのは、自分の考えを表現する力です。中でも相手に分かりやすく話すことはすべての教科・領域の中で大切にしていきたいことです。学校では、ペア学習やグループ学習を取り入れ、模造紙やプレゼンテーションソフトでまとめた資料を見せながら話したりする学習を続けていますが、今後も子どもたちが自分の考えを「話し切る」ことができるように指導を深めていきたいと思えます。ぜひ、子どもたちの話し言葉に耳を傾けてください。

### 2 「豊かな心」の育成に向けて

前期のアンケートの中にも、子どもたちに「気持ちの良い挨拶ができる力」を育てていきたいというご意見をいただきました。後期のアンケートの結果は以下の通りです。

自分から、あいさつしています。

じぶんから あいさつしています。



前期は、高学年で 93.4%低学年で 85.7%の子どもたちが、「そうおもう」「だいたいそうおもう」としていました。後期もおよそ同じ比率ではありますが、「そう思う」と自信を持って言い切れる子が減少しているようです。それはいったいどういうことでしょうか。

子どもたちは、大変明るく、素敵な笑顔で学校生活を過ごしています。しかしながら、登校指導などを行っている教師のほうから「おはようございます」と声をかけることが多いように思います。子どもたちが朝起きて家族と顔を合わせた時、集団登校の待ち合わせ場所に集まった時、地域の人や教師に出会った時、教室で友達に出会った時、「自分から進んで」挨拶することができるのでしょうか。その「自分から」というところに、子どもたちが「そうおもう」と言い切れないわけがあるように思われます。

挨拶は、人と人をつなぐコミュニケーションの第一歩です。やはり私たち大人は、いつでも「おはよう」「ありがとう」のあいさつができる雰囲気を作り、子どもたちが「自分から」挨拶できるような環境をずっと作っていききたいですね。

### 3 「健やかな体」の育成に向けて

「早寝・早起き・しっかり朝ごはん」についてのアンケート結果を示しました。「よくできている」「大体できている」の割合は、朝食91.3%、早寝早起き65.4%と前期とほぼ同じ結果になりました。やはり、睡眠をしっかりとることについては、どこのご家庭でも悩んでおられるようです。まず、家族全員が「早起き」するという習慣をつけるようにしてはどうでしょうか。「早起き」すると生活のリズムが自然と身に付き、やがて「早寝」することにもつながるのではないのでしょうか。

健やかな体の育成についてももうひとつ、疾病にかかった時の様子についても調べてみました。虫歯について調べてみると、下の表のように罹患する率は全市に比べて極めて低いようです。ただし、その治癒率が50パーセント台になっています。歯は一生大切にしていきたいものです。歯磨きの習慣をつけることはもとより、虫歯になってしまった時には早めの治療を心がけていただきたいです。

<虫歯についての資料>

罹患率	全市平均	罹患率	南大内小	治癒率	南大内小
	40.1%		14.0%		52.4%

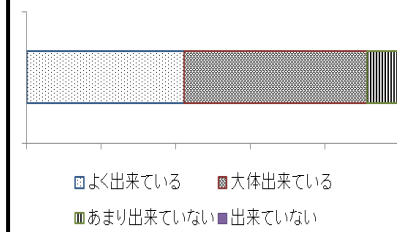
### 4 学校独自の取組について

南大内小学校の校区には、全市で一番多くの国宝があり、文化財も数多くみられます。それ以上に素晴らしい宝物は、この地域に暮らす方々です。子どもたちの安全な暮らしを守るために見守り活動を続けてくださったり、子どもたちの学習のためならと快く授業に参加していただいたりもしています。学校にコミュニティ・ティーチャーとしてお越しいただいている方も数多くいらっしゃいます。この地域全体で子どもたちを育てていこうとする温かさをひしひしと感じる素敵な地域だと感じています。

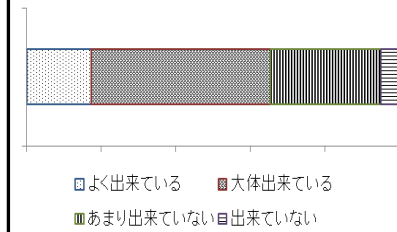
その良さを感じ取るためには、地域やPTA行事に進んで参加することが望まれます。行事に参加して、人々と触れ合う中で、その温かさを感じ取ってほしいと願うのです。右のグラフは、どれぐらいの割合で地域行事やPTA行事に参加しているのかを保護者の皆さんにお尋ねしたものです。「よくできている」「大体できている」の割合は、60%を上回っているものの、前期に比べ減少傾向にあることが気がかりです。

保護者アンケートより

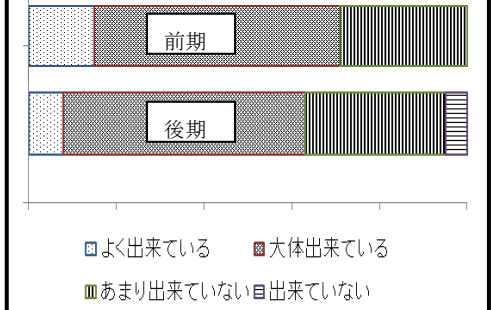
しっかり朝食をとらせるよう働きかけている。



「早寝、早起き」を意識して生活させるよう努力している。



地域やPTA行事に積極的に参加している。



学校では、地域の良さを感じ取り、自分たちの地域を誇れる子を育てる取組を続けています。低学年の生活科の中で地域を探検したり、中学年以上の総合的な学習の時間に地域の仕事や東寺を取り上げて学習したりしているのもそのひとつです。高学年では、この地域を見つめて「安心・安全マップ作り」を行っています。この地域の安全を守る取組を見つめ、自分はどのように生きていくのかを考える学習をしています。ぜひ、今度は、親子で地域行事やPTA行事に参加し、地域の良さを見つけてみませんか。

### 5 「今、子どもたちにどのような力」(自由記述)

#### 「確かな学力」にかかわる力

集中力・行動力・忍耐力・創造力・想像力・工夫力・努力する力・コミュニケーション力・判断力・自立心・挑戦力・話を聞く・相手に分かるように話す・根気・自己表現力(プレゼンスキル)・自分の意見をきちんと伝えられる力・自分の気持ちや考え方を伝えたいと思う気持ち・気持ちや考え方が伝わった時の喜びを実感する経験を増やしてほしい・自立できる力・自主性・団結力・持続力・学力・考える力・自主的に勉学する力・主体性を持って学習に取り組む力・学ぶ力・自分の気持ちを表現する力・自分の思いを言葉にする力・文章問題応用問題ができるようになってほしい・やる気・チャレンジ力

#### 「豊かな心」にかかわる力

思いやる心・努力する力・コミュニケーション力・積極的に手伝ったり、助けようとする・人のことを思いやる力・自己管理能力・自律力・自立力・けじめのある行動・積極性・困難に立ち向かう力・時間を忘れず時計を気にすること・約束を守ること・言葉づかい・うそをつかない・あいさつは大きい声で・自分の気持ちを表現する力・自分には無限の可能性がある!自分を信じてあきらめず前に進み続ける力・やる気

#### 「健やかな体」にかかわる力

根気・運動をがんばってほしい・たくましく生きていくための力・体力・チャレンジ力

この記述を見ていると、保護者の皆さんの期待をひしひしと感じ、身が引き締まる思いがします。このほかにも「以前に比べ落ち着いた態度で授業に向き合えるようになってきた」とうれしい感想をいただいたり、宿題の量を増やしたり自主勉強に力を入れたりしてほしいというご意見をいただきました。皆さんからいただいたご意見を真摯に受け止め、私たちの取組を見つめなおし、さらに子どもたちの「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を育てていくことができるよう、努力していきたいと存じます。どうぞ、これからもご協力いただきますようよろしくお願いいたします。